

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	施設における身体拘束虐待防止について、事例を出し合い職員会議などで話し合いをしているが、普段の業務での何気ない声掛けや行動が虐待に繋がっている事の認識が薄い。	身体拘束虐待防止の指針を全職員が徹底的に理解し入居者様が職員に何でも話せるような環境作りをする。	外部、内部研修を定期的に行い全職員が普段の業務の中でも疑問に思った事を何でも話し合えるような意識付けが出来るようにしていく。	24ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。